

# 会社紹介

## Quick USA INC.

### 準会員 ジャンビエアー身江子 さん

#### 1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

初めまして。総合人材サービス会社Quick USA Inc.でSr. Account Executiveをしております、身江子と申します。昨年10月より、ヒューストン日本商工会の準会員となりました。

弊社は日本の株式会社クイック(東証プライム市場上場)の米国法人で、NY、LA、Orange County、Dallas、Chicago、Atlanta、Detroit、Mexicoの北米拠点にて、エントリーレベルからエグゼクティブマネージメント層まで、即戦力となる人材を幅広くご紹介する総合人材サービスを提供しております。

特に、私は前職の総合商社で培ったクリーンエネルギー、ヘルスケア、航空宇宙、化学品など多岐にわたる分野での事業開発の経験と幅広い人脈を活かし、大手石油業界や経理のエグゼクティブ、宇宙業界の事業開発、メディカルカメラのセールスエンジニアといった専門性の高いニッチなポジションでの採用を成功させてまいりました。また、独自のメソッドを活用した直接スカウトやビジネス情報共有を通じて、パートナー企業様の価値向上にも貢献しております。人材関連に限らず、その他の情報交換、何かお役に立てる事がございましたら[micko@919usa.com](mailto:micko@919usa.com) までお気軽にご連絡下さいませ。



#### 2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

異文化が溢れるヒューストンでは、ネパール、トルコ、インド、マレーシア、中国、タイ、ベトナム、ラテン、カリビアン、イタリアンなど、多様なレストランでの食体験や、興味深い人々との出会いや交流を通じて、ユニークで魅力的な文化を学ぶ貴重な機会に恵まれました。車を運転中でも常にアンテナを高く張り、気になるサインや可愛いお店を見つけると、すぐに足を運んで冒険心を満たしたくなる性格です。

#### 3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

趣味はシンプルでクリエイティブなライフスタイルを楽しむことです。片づけコンサルタント・近藤麻理恵さんの「こんまりメソッド」の大ファンで、実践を通じて日々の過ごし方や物、人の関わり方に丁寧に向き合いながら自分流の充実した生活を送っています。(私流の幸せ習慣 記事) また、週末にNutsを持って散歩に出かけ、可愛いリス達に囲まれながら癒される時間も楽しんでいます。



▲筆者の趣味は、リスにNutsをあげる事



▶ダラスにいるチームメンバー達と。右から3人がジャンビエアーさん

## ヒューストン日本語補習校体験学習 2024

11月16日(土)、ヒューストン日本語補習校小学部4年生と先生方、およそ70名様がMitsubishi Logisnext Americasに訪されました。

Mitsubishi Logisnext Americasは、その源流となるMitsubishi Caterpillar Forklift America(設立当時は三菱重工・三菱商事・米Caterpillar社のJV会社として発足)を1992年に設立して以来、ヒューストンを主要拠点として、フォークリフトトラックの設計・製造・販売事業を拡大してきました。

まず初めに、会社の概要説明(事業内容、歴史、グローバル展開等)を行い、続いて、フォークリフトの実機を用いたオペレーションデモ、及び、工場見学を実施しました。

会社概要説明では、Mitsubishi Logisnext Americasの紹介だけでなく、「フォークリフトが世の中でどのような役割を果たしているか」「学校で学んだことを、仕事でどのように活かすことができるか」等について、児童たちと意見交換の時間を設けましたが、学校で事前学習を実施頂いたこともあり、児童たちのフォークリフトに関する理解の深さに驚かされました。

また、実機デモや工場見学では、「フォークリフトってこんな風に動くんだ!」「こんなに高い所まで荷物を持ち上げることができるんだ!」「これだけ大きな工場を見学することができますって楽しい!」という児童たちの感激の声を節々で聞くことができ、そ

の熱意に乗せられて、大変熱心に工場案内をしてくれた各社員の姿も印象的で、参加者全員が一体感をもってイベントに臨むことができたと思います。

工場見学終了後の質疑応答では、学校の社会の時間に学んだ“Sustainability”をキーワードに、エンジン式フォークリフトからバッテリー式フォークリフトへの市場シフトや、バッテリー式フォークリフトをより普及させるために必要となるバッテリー充電設備、連続稼働時間等に関連する高度な質問が多数寄せられました。まだまだ多くの児童が挙手してくれている中、スケジュールの都合により途中で質問を打ち切らざるを得なくなるほど、沢山のご意見・ご質問を頂くことができ、今回の体験学習を通じて、Mitsubishi Logisnextの事業内容について生徒のみなさんにも高い関心を持って頂くことができたと思います。

最後は体験学習のまとめとして、「Logisnextクイズ大会」を催し、当日ご紹介したキーポイントを○×クイズ形式でおさらいし、盛況のうちに幕を閉じました。

後日、今回参加頂いた生徒のみなさんからお礼のお手紙を頂けるということで、また改めて色々な感想を聞かせて頂けることを楽しみにしています。今回のような機会が、子供たちの今後の学びの一助となれば幸いです。

(Mitsubishi Logisnext Americas 大矢 正毅)

